

田中 巧常務 顔料技術専門書に執筆！

研究者・技術者のための書籍出版、実務セミナー・通信講座の開催などで未来の科学者を創り育てることで有名な「サイエンス&テクノロジー社」

今回「意匠性を高める顔料技術」の出版を企画し、当社常務の田中 巧（以降、田中）にも執筆の依頼がありました。

書籍は国内で顔料に関わる総勢 31 名の著名な研究者の集大成として先月 5 月 28 日に発刊されました。

田中の執筆テーマは、「化粧品用を中心とした粉体の表面処理技術とその特性」で Q&A 方式、例えば「Q1：化粧品用粉体になぜ表面処理が必要なのか」という展開で非常に読みやすくわかりやすい内容となっています。（総 33 頁）

本書の目的は、顔料に関わる技術が生み出す「感性価値」を「意匠性」ととらえ、人が感じる美しさや快適さをサイエンスと紐付けより良い製品開発につなげることで、その結果私たちの生活にいっそう豊かな彩りを与えてくれる色彩表現と製品の開発に役に立ちたいという思いが込められているようです。

これは、弊社の「われわれは何ものか」

「粉体、顔料を通じて生活に彩りを加え 世の中を明るくし 笑顔の数を増やす」

という基本理念と同じで大きな感銘を受けました。

また、こういう書籍の執筆に、田中が選ばれたということは弊社としても非常に誇りの高いことで嬉しい限りであり、これからも少しでも社会の役に立てるように、より一層の努力をしてみたいと思います。

添付に「意匠性を高める顔料技術」の趣旨、ポイント、田中のテーマ、著者の情報をまとめてありますので、こちらもご一読ください。

脇 祥哲

代表取締役社長